R７.２.３　13：30～（集合13:00過ぎ）道との意見交換会のシナリオ

赤字部分は会長、

黒字部分は事務局（丸山）

の想定です

○お時間になりましたので、只今から、「第２回北海道保健福祉部との意見交換会」を始めたいと思います。私は、意見交換会全体の司会・進行を務めさせていただきます、（北海道老人福祉施設協議会事務局を担当しております）北海道社会福祉協議会法人・施設支援部の丸山と申します、よろしくお願いします。

（破線内は、発言しません）

○この度の意見交換会についてでありますが、前回８月に開催した意見交換会において、老人福祉施設等における喫緊の課題として、施設整備に関して、広域での長期的な施設整備のあり方について、道老施協も参画した検討の場の設置について議論が行われたことを踏まえ、今後の施設整備のあり方について検討するための北海道と道老施協との検討・協議の場ということで、開催することとなったところでございます。

本日は、お忙しい中、北海道（保健福祉部）から山谷福祉局長をはじめ、関係職員の皆様に参加をいただきましたことにお礼申し上げます。

○はじめに、意見交換会の開会にあたりまして、北海道老人福祉施設協議会の瀬戸会長からご挨拶申し上げます。

〈瀬戸会長から挨拶〉

○続きまして、本日の（意見交換会の）出席者を紹介させていただきます。お手元にお配りしている次第のP１出席者名簿をご覧ください。順にご紹介いたします。

まず、北海道からの出席者ですが、保健福祉部の山谷福祉局長です。高齢者保健福祉課の菊谷課長です。佐々木介護運営担当課長です。北山課長補佐です。佐藤課長補佐です。尾崎総括主査です。平野基盤整備係長です。また、地域福祉課の~~鹿野（かの）法人運営担当課長、~~髙橋課長補佐です。よろしくお願いします。

次に、北海道老人福祉施設協議会からの出席者ですが、瀬戸会長です。加藤副会長です。波潟副会長です。~~神部（かんべ）副会長です。~~林副会長です。

北海道老人福祉施設協議会　事務局として私、丸山、宮川です。

よろしくお願いします。

○それでは、意見交換に入りたいと思います。次第のP３以降になりますが、前回の意見交換の内容等について確認させていただき、今後の（老人福祉施設の）施設整備等に関連した４つのテーマと養護老人ホーム関連について、現状や課題、方向性等をそれぞれ説明いただき、意見交換という流れで行いたいと思います。

なお、（意見交換会の）終了時間は午後３時とさせていただいておりますので、進行にご協力いただきますようよろしくお願いします。

○ここからの進行は瀬戸会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

（瀬戸会長）それでは、次第に沿って、（意見交換を）進めたいと思います。

【意見交換テーマ１】

（13：40～13：50）（１）これまでの議論について

まず、P３の（１））これまでの議論について、事務局から説明いたします。

　事務局：前回（8/9）の第１回意見交換会では、冷暖房設備の設置、今後の施設整備、介護人材確保、軽費ケアハウス・養護老人ホームに（対する支弁額等）関することの４つのテーマについて協議いただきました。

　また、12/19には、道老施協から北海道に対し、令和６年度補正予算による高齢者福祉・介護施設への支援として、物価高騰（や人材確保）等への対策について要望させていただいたところであり、その後の対応は、それぞれ記載のとおりとなっております。

（瀬戸会長）

冷房設備の設置についての国補助メニューの創設、養護老人ホーム研修会の道から各市町村への周知、Ｒ６補正予算に関し、道として「光熱水費」「食材料費」双方の補助が実施されることについて、の感謝。

〈説明→意見交換〉

【意見交換テーマ２】

（13：50～14：40）（２）今後の施設整備等について

（瀬戸会長）

次に、P４の（２）今後の施設整備等に関する現状と課題等について、お願いします。

○介護ロボット（導入支援）事業の状況について（道から）※資料は当日持ち込み

〇介護施設・事業所の協働化・大規模化等について（道から）※資料は当日持ち込み

〇改築、大規模修繕の意向や財源確保について（**道老施協　波潟副会長から**）

〇特別養護老人ホーム等入居必要性の評価基準について（**道老施協　加藤副会長から**）

〈説明→意見交換〉

【意見交換テーマ３】

（14：40～14：55）（３）養護老人ホーム関連のこと

（瀬戸会長）

次に、P５の（３）養護老人ホーム関連の課題等につきまして、加藤副会長からお願いします。

〈説明→意見交換〉説明：**道老施協　加藤副会長から**

【その他（進行状況により調整）】

（14：55～）

（瀬戸会長）

予定しておりました項目につきまして、（老人福祉施設における現状や課題等をご理解いただき、）大変貴重なご意見、ご回答をいただき、ありがとうございます。そろそろ、予定の時間となりますが、その他、確認したい事項などありませんでしょうか？

【会長から　まとめ、お礼（例）】

（瀬戸会長）

○皆様、長時間にわたり、ありがとうございました。本日の意見交換会における議論を踏まえまして、今後の適正な施設整備について引き続き、道老施協を交えた検討・協議の場を開催していただくとともに、老人福祉施設に対する支援へ引き続きご配慮いただきますよう、よろしくお願いします。

（事務局）

○それでは、以上で、「北海道保健福祉部との意見交換会」を終了させていただきます。本日はお忙しい中ご対応いただきありがとうございました。